

文化

広 報
世界遺産と水源の里
白神山地 津軽ダム

にしめや

DEC・2016 12月号 No.582



先般、津軽ダム竣工の年をお祝いしながら、西目屋村文化祭を盛大に開催いたしました。その中で、津軽ダム建設で役場周辺にワークステーションを整備して長年頑張っていた安藤ハガマ西松JV(建設共同企業体)鈴木所長はじめ職員の皆様に対し、村民を代表して心からの感謝状を贈呈させて頂きました。ありがとうございました。



先般、弘前東奥ライオンズクラブから提供頂いた桜の苗木を「津軽白神湖パーク」に植樹いたしました。弘前大学などの後援会長も務めている石戸谷折一先生(弘前東奥ライオンズクラブ名誉顧問)から「西目屋村の応援団になって大いに頑張ってもらいましょう」との激励を頂きました。ありがとうございました。

主な情報

- トピックス 2P
- 村長の部屋・白神だより・社会福祉協議会だより 3P
- 白神のまなびやより・お菓子教室 4P
- いきいき健康広場 5P
- 消防だより・食育だより 6P
- 連合だより 7P
- 各種お知らせ 8~11P
- ズームアップにしめや 12P

編集・発行／青森県中津軽郡西目屋村大字田代字稲元 144
〒036-1492 TEL (0172) 85-2111 FAX 85-3040

西目屋村役場／総務課
URL <http://www.nishimeya.jp/>



topics

西目屋村 12月号トピックス

西目屋小学校 統合40周年記念式典

10月30日(日)に西目屋小学校校体育館にて、西目屋小学校統合40周年記念式典が執り行われました。

式典では、実行委員長からのあいさつをはじめ、統合30周年以降から西目屋小学校に大きく関わってきた、歴代校長及び歴代PTA会長、長年勤続した教職員等合わせて22人に感謝状の贈呈が行われました。



最後に、全校児童による「よるこびの詩」が披露され、一人一人大きな声で自分のセリフを発表していました。これから、大きな節目となる50周年に向け進んでほしいと思います。

永年顕彰功勞碑 除幕式

西目屋小学校40周年記念式典後、小学校玄関前で永年顕彰功勞碑除幕式が同時に執り行われました。

これは、大秋出身で沢田内科医院を開業している院長の澤田美彦先生が「西目屋村のこどもたちにもぜひ読書の良さ、読書することの素晴らしさを学んでほしい」ということで、長年に渡り「多額のお心」を頂き、澤田先生の西目屋村への強い思いとご功勞に報いるために、顕彰碑が建てられました。



代表児童から、「澤田先生のおかげで本が好きになりました」など、澤田先生へ感謝の言葉がのべられました。

第46回にしめや村民文化祭

みんなの笑顔がタカラモノ

11月20日(日)、中央公民館にて第46回にしめや村民文化祭が開催されました。

ステージ発表は午前と午後の二部構成で行われました。午前の部は、保育園児によるかわいい遊戯、小学生の寸劇、東目屋中学校の吹奏楽部による演奏が行われ一つ終わるたびに大きな拍手が贈られました。

午後の部は、特別ゲストとして「豊田・東部児童センター」の一輪車クラブによる演技披露が行われました。こちらは、常に全国大会、世界大会などで優秀な成績をおさめるクラブで、ステージ上で行われる演技に会場内の人たちは見とれていました。その他、民俗芸能・舞踊などが行われステージ発表は一日中盛り上がっていました。発表の他には、作品展示や各種健康チェックができる健康展、福祉バザー、会場の駐車場では、弘前消防署はしご車乗車体験など数多くの体験型イベントが行われ、会場に訪れた方々は、楽しいひとときを過ごしていました。



H28.11.1現在 基金総額	18億5千万円
H28.11.1現在 財政調整基金	15億6千万円
H27年度 実質公債費比率	11.5%
H27年度 実質収支額	7千1百万円 (黒字)

これからの村を担っていく40代、50代の責任世代が、将来へ希望や夢をもてるような、戦略的な政策展開をはかり、何よりも村のイメージアップと10年先、20年先の目屋地域の方向性を示すことが重要だと考えております。

これからも健全な財政運営で満足度の高い村民サービスを提供しなければなりません。

そして、公約である「物から人へ」と新しい政策展開によって行政コストを抑えながら精査に努め、お金の流れを直接、村民サービスに振り向けていきます。

西目屋村財政状況は資金繰り状況と債務償還能力を堅持しながらも、財政調整基金が15億円以上あるのと、実質公債費比率も11%まで減少などとする状況から見ても県内では非常に良好な財政運営状況であり、今後ともこの様な形で財政推移に努力して参りたいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。

村長の部屋


村政財務運営状況は健全財政を堅持！

実質収支額は過去30年間でトップの黒字！

これからも、村民みんなで自分たちの住む村が健全な財政運営であることをしっかりと認識するとともに、住民・行政・議会が信頼関係をもって健全財政を堅持します。



共に語り、共に歩む
私にまかせて下さい！



白神だより

食品加工センター 味な工房

冬に差し掛かっております。今年もあとわずかですね。現在、味な工房では、収穫されたばかりのりんごを使ったジャムを製造しております。

今年はりんごの収穫が少ない中、農家さんの皆様方りんごを買い取りに出して頂き、大変感謝しております。

りんご買い取り情報は、西目屋TVにて、12時～13時の間に流しておりますので、りんごを売りに出したい方は0855・2911までご連絡を下さい。

尚、受付時間は10時～14時までとなっており、搬入に関してはご連絡の際に決めさせて頂きます。

どうぞ、よろしくお願ひ致します。


また、今月末より今年度の目屋豆腐の製造、販売開始の予定です。

昨年度は多くの方に目屋豆腐が知れ渡り、食して頂いたことを非常に光栄に思っています。

今年度も精進して製造してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

これからも観光のお客様や村の方々に楽しんで頂ける「食」を提供して参ります。

村民の皆様方、年間白神公社をご利用いただきありがとうございます。よいお年を!!



社会福祉協議会だより

開催 第29回西目屋村社会福祉大会

住み慣れた地域で自立した生活ができ、心豊かに安心して暮らせる福祉社会を目指し、地域の資源を活かしながら住民及び関係者相互の理解と連携をより一層深めるとともに、永年地域の社会福祉事業に貢献された方々を表彰し、感謝の意を表すために第29回西目屋村社会福祉大会を開催します。


来場者には粗品をプレゼント！

▽**と き** 12月19日(月)
13時～15時40分

▽**と ころ** 西目屋村中央公民館

▽**内 容**
社会福祉にまつわる作文の発表
・特別講演「高齢化社会から考える防災対策と高齢者疾患に対する予防と対応」
講師：弘前消防署目屋分署 消防司令補 山口幸世 氏
式典

▽**問い合わせ先**
社会福祉法人 西目屋村
社会福祉協議会
0005・22055



白神のまなびやより

たしろ保育園

「弘前地区消防組合・同地区消防防災協会」で募集した防火作品のたしろ保育園入賞者を紹介します。おめでとうございます。

- ☆銀賞 堀川 乃愛 6歳
- ☆銅賞 戸澤 璃咲 5歳
- ☆銅賞 対馬 颯人 6歳



この作品は10月18日(火)～11月3日(木)までヒロ口3階にて展示されました。今回受賞となりませんでしたでしたが他の子ども達も素晴らしい作品でした。そして、うぐいす組15名が10月下旬、グループホームユートピア白神と特別養護老人ホーム白神荘を慰問してきました。歌や踊りを披露し、肩たたきなどで温まる時間を過ごしました。入所されている方は、子ども達の小さな手を愛おしそうに撫でながら涙する方もいて、小さい頃を思い出し家族を思っているのだろうなと、しみじみと伝わってきたひとときでした。

西日屋小学校

11月20日(日)、中央公民館で村民文化祭が開かれ、本校の子どもたちが、これまでの学習の成果を発表しました。

1～3学年は、「はらぺこあおむし」です。子供たちの歌に合わせて、絵本「はらぺこあおむし」の世界を、あおむしのぬいぐるみの動きや大きな色紙の切り貼りで表現しました。最後にあおむしが大きな蝶へと成長し、会場から大きな拍手をもらいました。

4～6学年は、「そんごくう」です。劇中に歌を織り交ぜ、元気に発表しました。劇後半の戦いのシーンでは、分身の術により、何人ものそんごくうが登場するなど、演出にも工夫が見られました。

全校音楽では、最初に音楽部がリコーダーアンサンブルで「上を向いて歩こう」を演奏しました。その後、全校合唱で、「春の小川」「茶つみ」「まっかな秋」「冬げしき」を歌いました。

今年度は40周年記念式典もあり、子供たちは式典の練習とともに文化祭発表に向けて取り組んできました。普段の授業で培った力を基礎として、この日のために練習を積み重ね、その結果、子供たち一人一人の成長が見られた素晴らしい文化祭でした。



▲1～3学年「はらぺこあおむし」の発表の様子



▲4～6学年「そんごくう」の発表の様子



菓子作りに取り組んでいました。

協力して頂いた企業は、COV AJAPAN株式会社で、教室で作られたお菓子は「パーチ・デイ・ダーマ」で接待のお土産セレクション「秘書が選んだ至極の逸品」に選ばれたものです。参加者は、パティシエと一緒に作り、熱心にお菓子の作り方を学びました。

11月14日(月)～16日(水)、28日(月)～30日(水)の6日間で30名の方々が参加し、味な工房にてお菓子教室が行われました。これは、地方創生加速化交付金の人材育成事業の一環で行われたもので、村内に新たな仕事を創出し、雇用を増やすためのものです。

お菓子教室

西目屋 **いきいき** 健康広場

いきいきポイント① 季節性インフルエンザワクチン・高齢者肺炎球菌ワクチンを接種しましたか？

季節性インフルエンザ予防接種は、効果がでるまである程度の期間(2~4週間)が必要です。季節性インフルエンザワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を考えている方は、なるべく早めに接種しましょう。ともに助成期間は平成29年1月末までとなっています。(高齢者肺炎球菌ワクチンは対象の方には予診票が配布されています。対象外の方には予診票は配布しておりません。)

接種の有無に関わらず、外出先から帰宅した際は、手洗い、うがいを徹底しましょう。また、お部屋の空気が乾燥していると感じたら、加湿(濡れたバスタオルをかけるなど)をして喉を傷めないようにしましょう。



いきいきポイント② 正しいマスクのつけ方について

みなさんはマスクの正しい使い方を知っていますか？正しいマスクの付け方についてお知らせします。これからの時期、正しいマスクの付け方を実施し、感染予防に努めましょう！

- ①マスクには、「表」「裏」と「上」「下」があります。右の写真のように、メーカー差はありますが、多くの場合、ゴムの接着面が外側にくるように付けるようにつけましょう。
- ②マスクの折り目(プリーツ)が下向きに来るのが「表」です。これはよく逆にマスクを着けている人を多く見かけるので、ぜひ皆さんも気を付けてください。
- ③最も重要なポイントとして、顔にフィットさせることが重要です。そのため、鼻の部分に入っている針がね(ワイヤー)を鼻の形に合わせて曲げます。隙間が無いように注意しましょう！
- ④最後にアゴ周りに隙間がないかチェックします。折り目(プリーツ)を広げ、必ずアゴまで隠します。
※ただし、広げすぎは禁物。ほほまわりに隙間ができない程度にしましょう！



不織布製マスクは使い捨てです！

使用したマスクを乾かして再利用している方はいませんか？

マスクが過度に湿ってくると、空気の通過が阻害され、咳やくしゃみをしたときに、マスクの脇からたくさん漏れてしまいます(=ウイルスも漏れます)。また、マスクの表面には、ウイルスが付着しているかもしれません。それを折りたたんだり、そのまま置いていたら、口に直接あたる側にウイルスが付着し、ウイルスをダイレクトに口、鼻に侵入させる可能性があります。マスクは必ず1日使用したらゴムひもを掴んで捨てましょう。



【今月のいきいきDay】

日程	行事名	備考
12月 8日(木)	歯磨き歯っぴーデー	歯ブラシを交換しませんか？ 意識的に歯磨きをしてみましょう。
12月 9日(金)	いきいき健康広場	場所:大白温泉 時間 10:00~11:30 内容 腰痛と膝痛の軽減方法とは?~あおもり口コモ~
12月 8日(木)		場所:村いちの湯 時間 10:00~11:30
12月15日(木)		場所:田代交遊館 内容 本格的な冬に向けて、冷え症対策をしよう ~血行促進の効果~
12月20日(火)		場所:大白温泉 ※その他健康介護相談実施

※ひとりで悩まないで、まずは相談してください。 西目屋村役場 住民課 保健師/成田・中村 管理栄養士/熊澤 ☎85-2804

消防だより

火の用心

年末年始防火広報実施中

『消しましょう その火その時 その場所で』

12月29日～1月3日



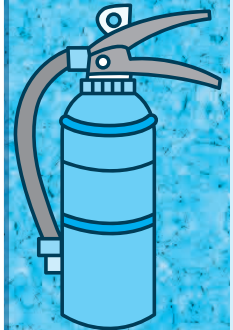
早いもので、今年も残りわずかとなりました。日に日に寒さが厳しくなり、空気が乾燥しやすい気候が続きます。

そして年末の慌ただしい生活が続いたりすると注意力が散漫になり、ちょっとした不注意が火災を引き起こす原因となっています。暖房器具やガスコンロなど火の取り扱いには十分注意し、お出かけ前や、お休み前には必ず火の元の点検をお願いします。

また弘前地区消防事務組合では毎年12月29日から翌年の1月3日まで年末年始防火広報を実施しています。期間中は消防体制を強化し、パトロール及び広報活動を行います。皆さんも尊い命、大切な財産を火災から守るため火災予防運動にご協力をお願いします。

冬期間の消防水利の確保にご協力を！

西目屋村には、消火栓、防火水槽が設置されています。これは火災発生時、消火活動に必要な水源を常に確保してく



れる大切な設備です。

雪国の山沿いに位置する当村の降雪は消防活動の障害物にほかなりません。消火栓、防火水槽の上に駐車したり、ゴミや雪などがあると消火活動に支障をきたしたりします。駐車する時や除排雪の際は皆さんのご協力をお願いします。

住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器はもう取り付けられましたか？これから日増しに寒くなり火を取り扱う機会が多くなります。ちょっとした油断が火災の原因になることがあります。

住宅用火災警報器は、火災の煙や熱を自動的に感知して警報を出し、寝ている人などに知らせるものです。尊い命や貴重な財産を失うことのないよう、もしもの時に備え、住宅用火災警報器の早めの設置をお願いします。

もうすぐお正月

お餅などの食べ物の窒息事故にご注意を！

食べ物による窒息事故は、一年を通して発生していますが、これから、お正月を迎えると、お餅による窒息事故が多く発生します。お正月にお餅を使った料理を食べるといふ日本の食文化のためか、こ

目屋分署管内 出動状況

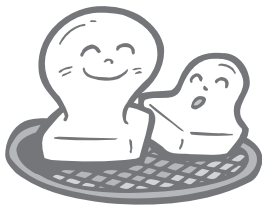
平成28年10月末現在

	救急	火災
件数	6	0
累計	83	1
	救助	遭難
件数	1	0
累計	2	1

の時期は多く喉に詰まらせ、窒息するという事故が毎年発生しています。特に多いのが噛む力や飲み込む力が弱くなり、詰まりかけたときにむせる反応が弱くなってきた、お年寄りによる窒息事故です。また近年では、お餅ばかりではなく、コシニャクなど、さまざまなお餅物での窒息事故が発生しています。お年寄りや小さなお子様のいる家庭は特に注意して下さい。

窒息事故を防ぐポイント

- お餅や、喉に詰まりそうなものは小さく切って食べやすい大きさにしましょう。
- 食事の際は、お茶や水などを飲んで喉を湿らせるなど水分と一緒に食べるようにしましょう。
- 急いで飲み込むことなく、ゆっくりと噛んで食べるようにしましょう。
- 食事は1人ではなく、家族の方などと一緒に摂るようにしましょう。



食育だより

なせ冬至に

かぼちゃを食べるの？

12月21日(水)は冬至です。冬至は、運氣が下がり、病気や事故などの厄が入り込みやすくなるとされています。そこで冬至に病気の予防としてかぼちゃを食べる風習があります。夏に収穫したかぼちゃは冬期間まで保存がきき、時間が経つほど甘みや栄養価も増すため、昔から冬の食事に重宝されてきました。

かぼちゃは緑黄色野菜の王様！

- カロテン 免疫力を高める
- ビタミンC 抵抗力を高める
- ビタミンE のどや鼻の粘膜を強くする

寒くなると風邪やインフルエンザが流行します。緑黄色野菜を意識的に取り入れ、一日三食バランスよく食べて、元気に冬を乗り切りましょう！

かぼちゃのいとこ煮

【材料】4人分

- かぼちゃ……………350g ★塩……………ひとつまみ
- あずき煮缶詰……………100g ★しょうゆ……………大さじ1
- 水……………1カップ ★砂糖……………大さじ1

【作り方】

- ①かぼちゃは種と皮をとり食べやすい大きさに切る
- ②鍋にかぼちゃと水を入れて10分程度火にかける
- ③あずきと★を入れかぼちゃが柔らかくなったら完成



あずきには厄除けや魔除けの力があるとされています

津軽広域連合だより

津軽の
話題満載

第41回弘前城雪燈籠まつり

弘前市

みちのく五大雪まつりのひとつとしても知られる「弘前城雪燈籠まつり」。武者絵をはじめ込んだ雪燈籠やミニカマクラ群として、夏の「弘前ねぶたまつり」に出陣したねぶた絵をそのまま使用した津軽錦絵大回廊。夜になると明かりが入り、さらに幻想的な雰囲気になります。大雪像や大型滑り台などもありますので、雪に親しみながら、まつりを楽しんでみませんか。

▽とき

平成29年2月9日(木)～12日(日)

▽ところ

弘前公園

■問い合わせ先

弘前市立観光館(☎37-5501)
※今後、雪燈籠や雪像の製作者、弘前雪明り(ろうそく・点火等の作業)のボランティアを募集する予定です。詳しくは、弘前城雪燈籠まつり運営委員会事務局(弘前市観光政策課35-1-1208)まで問い合わせを。



▲天守と雪燈籠

大鰐温泉スキー場オープン

大鰐町

「大鰐温泉スキー場」の今シーズンのオープンは12月23日(金)となります。

▽営業時間

12月23日(金)～3月12日(日)、
午前8時半～午後4時45分

※大会期間中は、一部コースの利用制限あり。気象状況等により、開始時間及び終了時間の変更あり。

▽リフト料金

1回券：中学生以上＝300円、
小学生以下＝250円

このほか、回数券や1日券、シーズン券もあります。毎週土曜日は、中学生以下1日券が500円です。シーズン券はジュニア・大人・シニア・無記名(利用者限定なし)のものがありますので、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

大鰐温泉スキー場管理事務所
(☎49-1023)
ホームページ
<http://www.owani-ski.com/>



▲12月23日オープン!

市町村イベントカレンダー いろんなイベントに出かけよう!

と き	イベント名	イベント内容	お問い合わせ先 [電話番号]	
12月	11日	お正月飾り教室	古代米を利用したお正月飾りを手作りします!申し込みは12月8日まで	田舎館村総合案内所「遊稲の館」☎58-4689
	23日	大鰐温泉スキー場オープン	毎週土曜日は中学生以下1日券が500円!皆様のご来場をお待ちしております	大鰐温泉スキー場管理事務所☎49-1023
1月	1日	常盤八幡宮年縄奉納行事(藤崎町)	元日の朝、重さ400kgもある巨大な年縄を八幡宮に奉納し、新年の五穀豊穡や家内安全を祈願する伝統行事です	常盤地区コミュニティ協議会☎65-2959
	2日	こけし初挽き	正月の恒例行事。白装束に身をまとった工人が新年最初のこけしを作ります	津軽こけし館☎54-8181
	3日	新春マラソン(板柳町)	新春の朝、町内を走るマラソン大会。お楽しみ抽選会もあります	板柳町生涯学習課☎72-1800
	21日-22日	(仮称)「相馬展」	ヒロロで相馬地区の魅力をまるごとお届けします。特産品販売、手作り体験、芸能披露など	弘前市相馬総合支所総務課☎84-2111
2月	2月上旬～	雪の降るさと2017	たくさんの雪だるまに灯されたローソクが会場を彩ります。雪を使ったイベント盛りだくさん	津軽伝承工芸館☎59-5300
	3日	平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された店舗をはしごして抽選会に挑戦。豪華景品をゲットしよう	同実行委員会事務局☎44-3055
	3日	猿賀神社七日堂大祭	柳の大枝を盤上に打ちつけて豊凶を占う柳からみ神事やゴマの餅まきが行われます	猿賀神社☎57-2016
	4日(予定)	板柳はしご酒らりー	どのお店に行くかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります(予定)	板柳町商工会☎73-3254
	5日	旧正マッコ市	市内参加店で早朝に買い物をするマッコ(お年玉)がもらえます。恒例の福まきも人気です	黒石商店街協同組合☎53-6030
	9日～12日	第41回弘前城雪燈籠まつり	みちのく五大雪まつりのひとつで、雪燈籠や大雪像が幻想的。昼も夜も楽しめます	弘前市立観光館☎37-5501
	9日～12日	冬の田んぼアート	田舎館村が放つアートの二毛作。この冬もサイモン・バック氏のスノーアートが登場!	田舎館村企画観光課☎58-2111
	10日・17日・23日・24日	けの汁列車	電車で揺られながら、「けの汁」を味わう小旅行。予約制につき申し込みはお早めに	弘南鉄道☎44-3136
	11日	沢田ろうそくまつり	弘前市沢田地区で、五穀豊穡等をろうそくで占う450年以上前から伝わる奇祭です	同実行委員会(田澤さん)☎携帯090-8254-9037
	11日	全日本すぐり回し選手権大会	津軽地方冬の遊び「すぐり回し」の全国大会。子供から大人まで、優勝を競います	黒石こみせまつり実行委員会(黒石商工会議所内)☎52-4316
	11日	りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会、もちつき、みかんまきなど、雪に親しみ冬を楽しむまつりです	板柳町産業振興課地域振興係☎73-2111
	18日(予定)	黒石じよんから宵酔酒まつり	飲みどころ「よされ横丁」界隈の店をまわり、ゴールすると抽選で豪華な景品が当たります	同実行委員会(黒石観光協会内)☎52-3488
	19日	第5回岩木山スキーフェスティバル	歩くスキーや雪上バナナボート体験等で冬を楽しむイベントです。大抽選会もあります	同実行委員会(弘前市文化スポーツ振興課内)☎40-7015
	19日	第23回乳穂ヶ滝氷祭	豊凶占い、豊作祈願などの伝統行事が行われるほか、ステージショーが催されます	目屋観光協会☎85-2800

※津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査の他、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下(※1)であり、かつ、その公的年金等の全部が源泉徴収の対象となる場合において、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額(※2)が20万円以下であるときは、所得税及び復興特別所得税の確定申告は必要ありません。

- この場合であっても、所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告をする必要があります。
- 確定申告書には、マイナンバーの記載が必要になります。
マイナンバーを記載した申告書等を提出する際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類を提示するか、その写しを申告書等に添付する必要があります。
- 確定申告書の作成に当たっては、復興特別所得税の記入を忘れずをお願いします。
- 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただければ、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができますので、是非ご利用ください。
- 前年中に収入が無かった方や、遺族年金・障害年金などの非課税収入のみの方も、国民健康保険税をはじめとする福祉関係の各種料金の軽減などの基準判定のため村・県民税の申告が必要となります。

※1 複数から受給されている場合は、その合計額です。

※2 「公的年金等に係る雑所得以外の所得」で主なものの所得金額の計算方法は、次のとおりです。

所得の種類	所得の内容	所得金額の計算方法
給与所得	給与・賞与、パート収入など	給与等の収入金額－給与所得控除 なお、給与等の収入金額が85万円を超える場合は、所得金額は20万円を超えます。
雑所得(公的年金等以外)	個人年金、原稿料など	総収入金額－必要経費
配当所得 ※上場株式等に係る配当所得の申告不要制度を選択した場合は除きます。	株式や出資の配当など	収入金額－株式などの元本取得に要した負債の利子
一時所得	生命保険の満期返戻金など	総収入金額－収入を得るために直接要した金額－特別控除額【最高50万円】×1/2

問い合わせ先 西目屋村役場 税務会計課 ☎85-2805

税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jpまで

政治家の寄附は禁止、 有権者が求めることも禁止されています。

年末年始は何かと贈り物やお祝い事をする機会の多いシーズンですが、政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも禁止されています。寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

①政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんに関わらず、罰則をもって禁止されています。

②政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して寄附をするよう勧誘や要求をすることも禁止されています。

③政治家の関係団体の寄附の禁止

政治家が役職員や構成員である団体や会社が、選挙区内にある者に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄附をすることは禁止されています。

④後援団体の寄附の禁止

後援団体が選挙区内にある者に対して、花輪・供花・香典・祝儀や、これらに類するものを出したり、後援団体の設立目的により行われる行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期や名義のいかんに関わらず処罰されます。

⑤年賀状等のあいさつ状の禁止

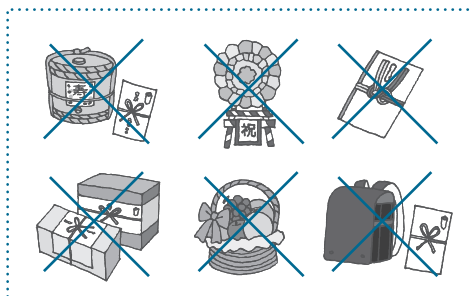
政治家は、選挙区内のある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状・暑中見舞状等の時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。

⑥あいさつを目的とする有料広告の禁止

政治家や後援団体が選挙区内にある者に対して、主としてあいさつを目的とする有料の広告を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット等に出すと処罰されます。

政治家の寄附禁止の対象(これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。)

- 地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入
- 葬儀の花輪・供花 ○入学祝・卒業祝
- 落成式・開店祝等の花輪
- 町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入
- お祭りへの寄附・差入
- 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝・葬儀の香典
- お歳暮・お年賀 ○病気見舞



三ない運動

贈らない!

求めない!

受け取らない!

政治家と有権者のクリーンな関係を保ち、お金のかからない選挙を実現するために寄附禁止のルールを守りましょう。

—「第68回人権週間」のお知らせ—

国連は、世界人権宣言が採択されたのを記念し、昭和25年第5回総会において12月10日を人権デーと定めるとともに、すべての加盟国にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

特設人権相談所では、人権擁護委員がご相談をお受けします。相談は無料で、秘密は固く守ります。人権に関する問題でお困りの方は、どうぞご利用ください。

特設人権相談所

日時 12月6日(火) 10時～15時
場所 西目屋村役場 談話室(一階)

第68回人権週間「中南地区街頭啓発活動」オープニングイベント

日時 12月3日(土) 13時
会場 ヒロコ3階「ヒロコスクエア」
内容 ・一日人権擁護委員委嘱式(弘前アレックス監督、元日本ハムファイターズ投手「今関 勝」氏です。)
・一日人権擁護委員によるステージ上での人権ミニトーク
・人権イメージキャラクター(人KENまもる君、あゆみちゃん)との撮影会など



問い合わせ先 青森地方法務局弘前支局 ☎26-1150

建設課からののお知らせ

村道の除排雪に皆様の

ご協力をお願いいたします

今年もまた雪の季節がやってきました。皆様の協力なくして交通の確保は図れませんので、次のことに充分注意をしていただきますようお願いいたします。

○除雪車に近寄らないようにお願いします

除雪作業中は大変危険です。除雪機械が作業している周囲30m以内には、近寄らないようにお願いします。

○路上駐車はやめましょう

除雪作業は夜中から早朝の限られた時間を中心に行われます。「路上駐車」は除雪作業の支障になりますのでご協力をお願いします。

○除雪後の戸の雪は路上に戻さず、

道路のわきに積み上げておきましょう。

○屋根雪の道路への落雪にご注意

屋根雪の道路への落雪は、交通を遮断するなど事故につながる恐れがありますので、家主の方は危険な場所については屋根雪の落下防止の措置を講じたり、雪下ろしをするなど、充分注意をお願いします。

○自宅の屋根の雪及び屋敷内の雪にご注意

自宅の屋根の雪を隣の敷地や道路に落とすことは、他人の迷惑になりますのでやめましょう。また、屋敷内の雪は道路に出さず各自で片付けましょう。

【問い合わせ先】

村道 役場建設課

☎019-208002

県道 中南地域県民局地域整備部

道路施設課

☎019-208000

(弘前市蔵主町)



村道沢無平1号線ローダ除雪状況

「再就職に勝つ 応募書類作成」 再就職セミナー開催

45歳以上の再就職を支援します。「書類選考を通過する応募書類作成」応募書類を分かりやすく解説いたします。パソコンを使用して職務経歴書の作成、添え状の作成もいたします。

日時

2017年1月6日(金)

13時30分～15時30分

希望者個別相談

16時～17時

場所

キャリアスクール・M・S

定員 20名

※就職相談も同時に行っています。

【就職相談】

対面カウンセリング

(毎週木曜日)

13時～16時(祝祭日・お盆 年末

年始休日を除く)

場所

キャリアスクール・M・S

※電話カウンセリング・メールカ

ウンセリング 随時受付中

申し込み先

あおもり中高年就職支援センター

☎017-723-0350

平成28年度分所得税・ 平成29年度村県民税の 申告について

申告期間

平成29年2月15日(水)～

平成29年3月15日(水)

平成28年度所得税平成29年度村県民税の申告がはじまります。

申告は、住民の皆さんの村県民税や国民健康保健税を算出するための基礎資料となるほか、福祉関係の各種料金算定、軽減・支給判定などの資料となる重要な手続きです。

忘れずに申告にお越しくくださるようお願いいたします。

《ご注意ください！》

確定申告書にはマイナンバーの記載が必要になります。申告の際はマイナンバーカードやマイナンバー通知書等を忘れずにお持ちください。

問い合わせ先

西目屋村役場 税務会計課

☎85-2805



西目屋村役場 一階にデジタルフルカラー複合機が登場!

コンビニに行かなくても役場でコピーが出来るようになりました。是非ご利用下さい。



〈使用料金〉	カラー	白黒
A3	70円	10円
B4	40円	
A4		
B5		

問い合わせ先 西目屋村役場 総務課 ☎85-2111

農業集落排水に加入しましょう

農業集落排水(下水道)は、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼす生活排水を集めて、きれいな水に処理することによって、農業用排水及び河川の水质改善を図り、快適な生活が送れるようになります。

排水設備工事や水洗便所改造工事をする場合は、役場建設課(☎85-2802)までご連絡ください。



地球にやさしい
情報化社会
をめざして

since 1965

TEL 017-761-5303
FAX 017-761-5311

ACS 株式会社 青森電子計算センター
〒038-0031 青森市三内字丸山393番地270



グランピングイベント

10月29日(土)、30日(日)にアクアグリーンビレッジANMONで外国人を招いてのグランピングイベントが開催されました。グランピングとは、グラマラスとキャンピングを掛け合わせた造語で、ホテルや宿泊施設が提供してくれるキャンブとなり、自分たちでテントを張ったりする必要がなく、気軽に贅沢なキャンプを楽しむことができます。

参加者は、まずテントの室内を見学しました。テント内は大きなベッドと暖房器具が置かれ、ホテルの一室のような雰囲気に参加者は思わずベッドに飛び込み盛り上がりっていました。

昼食会では、「食べる世界遺産〜津軽フレンチランチ〜」をテーマにした豪華なランチに舌鼓を打ち参加者はとても満足した表情をしていました。

白神山地の自然に囲まれた中で
のグランピングは、普通のキャンプ
では味わえないひとときを体験す
ることが出来ました。



長寿祝金支給

これからもお元気で

満 88歳になられた坂田
まめさん(村市)、三上き
せさん(杉ヶ沢)、三上キ
ミエさん(白沢)に手渡さ
れました。

これからもお体を大切
にして、長生きなさって
ください。



坂田まめさん



三上きせさん



三上キミエさん



戸籍の窓 10月届出分(敬称略)

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなく掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

村の人口 (H28.10月末現在)	
男性:	659人 (0)
女性:	723人 (-1)
合計:	1,382人 (-1)
世帯数:	539世帯 (0)
	()は前月比

おしあわせに

永山 守 (東京都)



竹内ありす (田代)

小堀 朋哉 (弘前市)



三浦 梨佳 (田代)

成田 幸生 (村市)



鈴木 里奈 (福島県)

おくやみ

前山 スエ (88)

大 秋

正藤 久幸 (84)

砂子瀬

交通死亡事故ゼロ 2000日達成

11月18日(金)に交通死亡事故ゼロ2000日を達成し、弘前交通安全協会西目屋支部に表彰状が贈られました。次期の目標は平成30年4月2日の2500日となり

0日となります。みなさんで続けよう。交通事故ゼロ！



編集後記

今年も早くともう12月です。忘年会や新年会、クリスマス、お正月イベントが続く時期です。みなさん、カゼをひかないで今年一年乗り切りましょう。(いくら待ってもサンタさんは来ませんよ、自分で引き寄せないと...)

「こちらがパーチ・ディ・ダーマ、至極の逸品」

